

## 2021 年度秋季大会優秀講演発表賞受賞者

2021 年度秋季大会は、2021 年 11 月 9 日(火)～11 日(木)の 3 日間、オンラインで開催しました。学生会員の講演発表のうち、下記の 16 名の学生会員に優秀講演発表賞を授与することが決定致しました。

植 松 昌 子 (北海道大学)

「連通気孔構造を有するゼオライトバルク体のガス透過性評価」

大 野 稜乃丞 (名古屋大学)

「 $\text{Ga}_2\text{O}_3$  フラッシュ焼結体の蛍光特性」

小 幡 和 登 (東京理科大学)

「 $(\text{K},\text{Na})\text{NbO}_3$  系強誘電体の強誘電特性、結晶構造の  $\text{K},\text{Na}$  組成比依存および多価数金属置換効果」

久保木 陸 生 (東京理科大学)

「 $\text{Li}$  イオン電池負極材料  $\text{H}_2\text{TiO}_3$  のコンバージョン反応と平均・局所構造」

小 池 真 央 (名古屋大学)

「8YSZ に対する電流制御フラッシュ焼結法の検討」

柴 勇 輔 (名古屋大学)

「機械学習を援用した  $\text{WC}/\text{Co}$  超硬合金のレーザ積層造形プロセスパラメータ最適化」

西 亜 未 (兵庫県立大学)

「 $\text{Ce}-\text{Al}$  アモルファス合金から調製した多孔質  $\text{CeO}_2$  の煤燃焼反応特性」

益 野 颯 仁 (立命館大学)

「SUS316L 調和組織材料の高温変形における選択的再結晶」

宮 本 湧 也 (岡山大学)

「水蒸気処理による  $\text{BaZrO}_3$  基セラミックスの強化」

森 本 紗 伎 (大阪大学)

「付加製造用異種金属粉末の振動による分離実験と個別要素法による解析」

山 田 宰 (九州大学)

「 $\text{Fe}-\text{Cr}$  系焼結材料に対する浸炭雰囲気中の機械的強度への影響」

吉 永 公 平 (京都大学)

「 $(\text{Mg}_x\text{Ca}_{1-x})_2\text{Co}_{12}\text{P}_7$  の単結晶を用いた遍歴電子磁性研究」

渡 邊 直 樹 (東北大学)

「粉末酸化がおよぼすステンレス鋼造形体の表面と内部への影響」

董 明 琪 (東北大学)

「レーザ三次元粉末積層造形法による炭素添加  $\text{Ti}-6\text{Al}-4\text{V}$  合金の作製」

Jack Edward PETERSON (大阪大学)

「SLM Induced Carbon Solid Solution in Titanium Alloys」

Wibias MULIAWAN (東京工業大学)

「Electrostatic Influence on Dynamic Magnetization Behaviors of Iron-oxide Nanoparticles in Hydrogels Using Charged Polymers」

(総評)

今秋季大会での優秀講演発表賞対象発表は 62 件であった。非常に僅差の中 16 名を選んだことは発表の質向上がみられ、今後の発展が期待される。

(一社) 粉体粉末冶金協会 会長 吉村一良